

ホクレン・ディスタンスチャレンジ 北見大会

【大会概要】

開催日時 : 7月7日(土) 16:50

出場種目 : 10000m

会場 : 北見市東陵公園陸上競技場

出場者 : 親崎 達朗 (電装管理部・生産管理課)

リザルト (LAP) :

Lap	親崎		
出場種目	10000mC組		
1000m	2' 58" 4	6000m	17' 44" 5
2000m	5' 54" 7	7000m	20' 39" 5
3000m	8' 51" 6	8000m	23' 35" 5
4000m	11' 50" 6	9000m	26' 34" 6
5000m	14' 47" 7	10000m	29' 32" 64
順位	13位/29人中		

レポート :

本大会は、日本陸上競技連盟が主催する北海道・網走市営陸上競技場／北見市東陵公園陸上競技場／深川市陸上競技場／士別市陸上競技場の各会場で開催される中長距離選手の育成・強化を図ることを目的とした大会です。全国の強豪実業団、大学生がこぞって出場する大会であり、当社チームからも自己ベストを狙い新人の親崎が出場をしました。



当日は小雨交じりの中、北国独特の肌寒さもあり、長距離ランナーにとっては絶好のコンディションでのスタートとなりました。

前回出場した東日本実業団選手権の10000mでは強風と暑さの中での耐久レースとなりましたが、今回は序盤から好コンディションの中、3分/kmを切るスピード感のある中でのレースとなり、親崎も積極的に先頭集団についていきました。

レース中盤の5000mを14'47"で通過すると、先頭集団のペースは徐々に上がり始め、8000m迄は何とか先頭集団で粘り抜き、勝負ポイントとなるラスト2000mのスパート争いにはついていけず我慢の走りとなりましたが、最後まで諦めない強気な走りで自己ベストに迫る入社後ベストでのゴールとなりました。

新人らしい自己ベストを目指す走りが出来ており、次戦となる十和田八幡平駅伝での好走も期待されます。

今後とも、皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。



以 上